

開講専攻	授業科目	担当教員	必修 選択 の別	単位数
看護学 ----- 2 Semester 月・5	代謝学	小林 光樹 ほか	必修	1

授業題目	生命現象の化学的理解
------	------------

授業科目の目的・概要及び到達目標等

代謝学は複雑な生命現象を化学的に理解しようとする学問である。この講義では生体を構成している主要な物質の構造と性質及び機能について概説した後、これら物質間の相互作用について、幾つかの例を選んで理解してもらおうとともに、基本的な事項を概説する。

授業では、生体を構成する物質を単なる名称だけでなく、化学構造式を基本とした仮想的実体としてイメージ化を計るようにしたい。これは理解のための負担を軽減するだけでなく、他の現象についてもその根底にある物質や物質間の相互作用の細部等について想像してみることを可能にすることに加え、まだ解明されていない点や、自身に不明な点をより明確に認識出来るようになる点で、以後の自己学習を続けてゆくために有益と考える。

授業計画

回数	講義内容	講師
1	アミノ酸	林 慎一
2	核酸	林 慎一
3	タンパク質	小林 光樹
4	酵素	丹羽 俊文
5	酵素	丹羽 俊文
6	補酵素	林 慎一
7	ビタミン	齋藤 秀光
8	脂質	小林 光樹
9	糖質	小林 光樹
10	糖質の代謝	丹羽 俊文
11	糖質の代謝	丹羽 俊文
12	脂質の代謝	丹羽 俊文
13	アミノ酸の代謝	林 慎一
14	核酸の代謝	林 慎一
15	タンパク質の代謝	林 慎一

成績評価の方法及び基準

期末試験の結果で評価する。

教科書・参考書

教科書 シンプル生化学（南江堂）

参考書 コンパクト栄養学（南江堂）、これでわかるマンガ生化学入門（金原出版）、
生化学アトラス（文光堂）